

(学校名) ハノイ日本人学校**学校・周辺環境****【学校について】**

児童生徒数：小学部348名、中学部73名

職員数：31名、外国語講師8名、事務7名

4月始まりの3学期制です。

校舎は2016年に改築され、非常に綺麗な建物です。特別教室として、音楽、図工・美術、技術科、家庭科（被服・調理）、理科第一、第二、パソコン室、英語教室6教室、図書室があり、準備室等も充実しています。

体育施設としては、体育館（冷房完備）、25mプール、テニスコート二面があり、校庭は芝生で覆われています。その他、小ホール、学習室、会議室など非常に充実した施設となっています。

**【授業の様子】**

本校の子どもたちはとても落ち着いた雰囲気の中で学習に励んでいます。本校は小学部と中学部で構成されています。中学部はもちろん、小学部も教科によっては、教科担任制をとっています。年間を通して小学部1～4年生に週2回、5・6年生に週3回、中学部では週1回外国人講師による英会話授業を行っています。小学部1～4年生ではベトナム語の授業を年間通して週1回行っています。水泳の授業は、5月から7月まで週1回2時間実施しています。小学部は4年生以上が週1回のクラブ活動を、中学部は週2回の部活動を行っています。現地校との交流は、平成11年度にベトナム現地校の子どもたちとの交流会を初めて実施して以来、交流を続けています。また、積極的に現地の施設やベトナムで活躍している人々との連携を通して、ハノイならではの教育プログラムも多数展開しています。

※左記写真は「2017年7月シンチャオ・パーティー」本校のスタッフとの交流

**【主な行事】**

1学期：入学式、交流会、小学部修学旅行、中学部修学旅行、※1シンチャオパーティー

2学期：※2スクールフェスティバル、運動会、長縄大会、遠足、社会科見学

3学期：書初め、※3テトカーニバル、卒業式、修了式

※1本校で働くベトナム人スタッフと小学部児童がベトナム語で交流する行事です。

※2小学部から中学部各学年が演劇や合唱、ミュージカルなどで学習成果を発表する行事です。

※3テト休暇前にベトナムの伝統民舞「獅子舞」を鑑賞したりゲームをして楽しみます。

**【現地理解教育・国際交流】**

各学年ごとに、交流校があり、相手校訪問と本校受け入れを交互に行い交流します。それぞれの学年が趣向を凝らし年々つながりを深めています。小学部では日頃の授業を生かしてベトナム語と英語、身振り手振りなど体全体を使って楽しく交流します。中学部ではお互い英語でコミュニケーションを取り、本校の特色の一つでもある英会話教育の成果を発揮しています。現地理解、国際交流では児童生徒だけでなく、教職員も年間を通して積極的に校内研修で取り入れています。現地校訪問やベトナム国家大学、インターナショナルスクール、などに赴き、「ベトナムの今」の理解に努めています。

生活環境**【住居】**

住宅（以下「レジデンス」）については、こちらで事前に住居手配をします。そのため、赴任したその日から新しい住居に住むことができます。レジデンスについては、ハウスキーピングやリネン交換等のサービスがついているサービスアパートを手配します。サービスアパートは警備員も24時間常駐しているので、防犯面も安心です。レジデンスによってはテニスコートやプール、トレーニングジムなどの施設が備えてあり、自由に使用することができます。

**【周辺のお店・病院等】**

日々の生活の食材は近くの市場やスーパーで購入することになります。市場には日本でも見られるものや初めて見るようなものも含めて、食材が豊富に並べられています。市場の商品には値札がついていないので、値段交渉が必要です。

医療関係の施設としては、現在、外国人向けの病院は、ラッフルズやハノイファミリーメディカルプラクティス（看護師さんが日本人）、ハノイフレンチホスピタル等があります。これらでは、内科、小児科等の診療をしてくれます。緊急時は24時間受け付けてくれます。また、日本人医師が常駐している病院や日本人が運営している病院もいくつかあります。



【物価・休日・現地独自の文化等について】

ハノイ市内には、ベトナム料理や中華料理、フランス料理、イタリア料理など各国の料理店があります。値段は多少張りますが、おいしいレストランが数多くあります。

ベトナム料理と言えば、コム・ビンザン(大衆食堂)です。お世辞にもきれいな店とは言えませんが、体が慣れたところに地元の人の中に交じって食してみたいかがでしょうか。フォーやブンチャー(麺)など、結構気に入ってしまって、やみつきになってしまうかもしれません。非常に値段が安いことにも驚きです。

応募者へのメッセージ

校長より

本校は、開校23年目、生徒数約420名、文科省派遣教員18名、学校採用教員13名の中規模の在外教育施設です。ベトナムはASEAN各国の中でも高い成長率をみせており、今後も日本からの進出企業の増加とそれに伴う在留邦人の増加が考えられています。このような日越の良好な関係の下、児童生徒数の増加が学校の施設設備や必要教員数を上回っているのが現状です。自身の経験してきたことを実践できる場がハノイ日本人学校だとお考えください。明るくバイタリティーにあふれ、エネルギーで前向きに物事を考えられるポジティブな人材を求めています。文科省派遣教員がOJTのお手伝いをします。特に小学校の担任、音楽専科、中学部の数学をお願いする可能性があります。生活面でも、親日的で治安が安定しており、食事も大変おいしく、プライベートな時間をとることも十分できます。帰国後の進路についても財団の研修だけでなく本校でも教員としての心構えなどOJTで学ぶことができます。皆さんの来越を職員一同お待ちしております。

学校採用教員より

私は、「世界一の学校を目指す」という児童生徒会目標に惹かれてハノイ日本人学校に応募しました。勤務して2年が経ちますが、応募当時に感じていた以上の魅力がこの学校にはいくつもありました。1つ目は子どもたちです。元気で明るいだけでなく、自分の目標に向かって邁進する、何事にも一生懸命な子どもたちがたくさんいます。2つ目は先輩の先生方です。初任で赴任し、最初は不安なこともありましたが、周りの先生方が様々なことを教えてくださるので、心配することなく働くことができます。3つ目はたくさんのベトナムを感じる瞬間です。ベトナム語の授業やベトナムならではの行事を行う他に、遠足や校外学習など、現地の自然や文化に触れる機会もたくさんあります。この学校に勤務したことで、私自身、教員としてのスキルアップだけでなく、異文化理解も深めることができたのではないかと思います。

ハノイは比較的治安も良いので、気をつけていれば大きな事件や事故に巻き込まれることはありません。さらに、日本の製品も手に入りやすくなっていることもあり、非常に生活しやすい環境です。安心して海外での教員生活をスタートするにはぴったりの学校です。ぜひ、私たちと一緒に働いてみませんか？